

# ウォーキング・プレ大会参加者募集!

～第74回いきいき茨城ゆめ国体デモンストレーションスポーツ～

【日付】9月22日(土)(雨天決行予備日:9月23日(日))

【会場】利根町公民館前 特設会場

【参加資格】町内の方、どなたでも参加いただけます。

※小学生以下は、保護者の同意書を必要とし保護者または、引率者の同伴が必要です。

※障がいのある方は、介助者の同伴が必要です。



【コース】7Kmコース/18Kmコース

【申し込み方法】申込用紙に必要事項を記入し、役場学校教育課、利根町公民館、利根町図書館、利根町生涯学習センターへ提出ください。

【参加費】無料

【申込期間】8月18日(土)まで

問い合わせ先 利根町生涯学習センター

受付時間:午前9時～午後5時

☎68-3263 FAX68-2540

(休館日:月曜日・祝祭日)

5月2日に各戸配布しました、ご案内のFAX番号が間違っておりました。  
誤 FAX 68-2450 正 FAX 68-2540  
FAXをされた方は、お手数ですが、再度送信していただくか、問い合わせ先までご連絡ください。



▲仲間と一緒に!

今春のフリフリ交流会で、フリフリグッズパル操考案者の筑波大学・征矢英昭教授の講演があり「運動は、一人よりも集団で行うほうが、その効果が高い」という研究結果があることを伺いました。これを「エンパシー」効果といい、英語では「共感」を意味する言葉です。フリフリ参加者は、顔見知りや会って話すのが、楽しみとよくいいますが、同じ仲間やエンパシーを感じており、これがさらに運動の効果を高めていることは間違いありません。まだ参加したことのない人も、ぜひおいでください。お待ちしております!

「地区運動集会」  
主権 利根フリフリクラブ

フリフリ地区運動集会予定			
場所	日程	開催日 (7月11日～8月末日の予定)	時間・持ち物
利根町公民館	第1・3木曜日	7月19日、8月2日	午前10時～11時 ・参加無料 ・飲み物、 室内運動靴持参
利根町民すこやか交流センター	第1・3火曜日	7月17日、8月7日	
利根町生涯学習センター	第2・4水曜日	7月11日・25日、8月8日	
講師 筑波大学 諏訪部先生・越智先生・福家先生 ※福祉バス・ふれ愛タクシーをご利用ください			
問い合わせ先 利根町保健福祉センター ☎68-8291			

## 男女共同参画ってなあに? Part 52

### 育児からみるワーク・ライフ・バランス

ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)とは、「仕事」と「生活」(家事や育児、介護、趣味や自己啓発などの仕事以外の時間)との調和がとれていて、どちらも充実していることです。

これは、仕事と生活どちらを重視するか、ということではありません。「生活が充実すると、仕事も頑張れる」「仕事がうまくいけば、私生活も潤う」といった相乗効果を得ることです。



### 育児に関する最新情報!

6歳未満の子供をもつ夫・妻の家事・育児関連時間(※1)  
(1日当たり)

	夫	妻
2011年	1時間7分	7時間41分
2016年	1時間23分	7時間34分

2011年と比べ、夫は16分増加、妻は7分減少していることがわかりました。また、男性の育児休暇取得率(※2)は、0.53%増加しており、当時と比べ育児参加する男性が増えているも、まだまだあまり進んでいないことがわかりました。「2.63%(2011年)→3.16%(2016年)」

また、第1子出産前後の女性の継続就業率(※3)は、約13%増加しており、社会復帰する女性が増えていることがわかりました。「40.3%(2005～09年)→53.1%(2010～14年)」

※1 総務省「社会生活基本調査」(2016年) ※2 厚生労働省「雇用均等基本調査」(2016年)  
※3 国立社会保障・人口問題研究所「第15回出生動向基本調査」(2016年) ※4 内閣府「男女共同参画社会に関する世論調査」(2016年)

### 男性が家事・育児に参加するためには!

「夫婦や家族間でのコミュニケーションをよくはかること!」

内閣府が2016年に実施した世論調査の結果より(※4)

最近では、共働きの世帯が増加し、子育てにかかわりたいと思う男性の方も増えてきている中で、育児に関わろうとする本人だけでなく、その周りの家族、ご近所の方々、職場の上司や同僚などが、ワーク・ライフ・バランスを考えたいいろいろな視点を持つことで、男女が共に仕事と子育てを両立できる環境づくりが実現できるのではないのでしょうか。

## 1. 地産地消・販路拡大で利根町の活性化!

地産地消の農業支援といたしまして、町内で生産された野菜などの販売について、生産者のご協力により実施することが決定いたしました。

第1回目として、6月18日(月)午前8時30分～正午、役場イベントホールで実施されました。今後も、月1回の開催を予定しており、毎月第3月曜日(第3月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日)に実施いたします。開催時間は午前8時30分～正午(売り切れ次第終了)、場所は役場イベントホールにて開催いたします。



町長の公約である「住民自治基本条例・対話型行政」は、町民の意見を取り入れながら住みよいまちづくりを目指し事業を進めていきますが、まずは町民の皆さまに対して、公約として掲げたものの取り組み状況・進捗状況をお知らせいたします。

公約の取り組み状況  
お知らせします!



## 2. 利根町を子供教育の先進町に!

～英語サポート校、幼児期の英語教育開校～

英語サポートの第1歩として「遊びながら英語に親しむ」をテーマに、町内の小学生を対象に英語教室を開催しました。参加定員30名を予想していましたが、予想を遥かに上回る63名の参加者があり幸先のいいスタートとなりました。

今後は毎月1回の授業を予定しており、7月からはALT(外国語指導助手)による授業を予定しております。また、町内の小学校を通して参加を募るほか、利根町生涯学習センターにて受け付けております。



△英語教室の様子

### ～教育行政の見直しについて～

教育委員会の附属機関として設置した小中学校適正配置等調査検討委員会において、引き続き調査検討をしていただいております。この委員会は、小中一貫校、義務教育学校も含め児童生徒の減少による教育課題など、教育的視点から将来の小中学校の在り方について調査検討し、教育委員会に答申するものです。

### 利根町小中学校適正配置等調査検討委員会開催状況

日付	検討内容
第4回 検討委員会 5月2日(水)	【議題】1. 統合各案のメリット・デメリットについて 2. 各統合案の概算事業費について 3. 各統合案の整備スケジュールについて 4. 利根町義務教育施設整備基金積立額について 5. スクールバスの利用比較について
第5回 検討委員会 5月30日(水)	【議題】1. これまでの小中学校適正配置等調査検討委員会の意見等の整理について 2. 公立学校施設整備の財源措置について 3. 小中連携教育・小中一貫教育について

## 平成30年度の事業の取り組み状況

### お知らせします!

広報とね5月号に「平成30年度主要事業のお知らせ」を掲載しましたが、今後住民の皆さまに対して、各事業の取組状況・進捗状況について、お知らせいたします。

住みよいまちづくりを目指し、各事業に取り組んで参りますので、ご理解とご協力をよろしくお願いたします。

※稲刈り体験事業の詳細については、25ページをご参照ください。



### 高齢者運転免許返納支援事業について

65歳以上の高齢者で運転免許証の自主返納された方に、バス回数券または、タクシー・ふれ愛タクシーの助成券(12,000円相当)の交付申請を、6月1日から受付開始いたしました。詳細は広報とね5月号をご覧ください。

### 防災行政無線(同報系)デジタル化工事事業について

町内52カ所にあります防災行政無線設備(屋外拡声子局)の老朽化により、スピーカー・鋼管柱などをすべて撤去し、新しい機器にする更新工事を、各地域で12月ごろまでの間実施しています。施工箇所については、5月2日付けの回覧をご覧ください。

### 稲刈り体験事業について

協力していただける農家が決定し、「親子稲刈り体験」といたしまして、10月14日(日)に実施いたします。稲刈りがまを使い、刈取り作業を体験したり、製品になるまでの一連の作業を見学していただきます。親子で参加できる方(子どもは小学生以上)を対象とし、開催いたします。